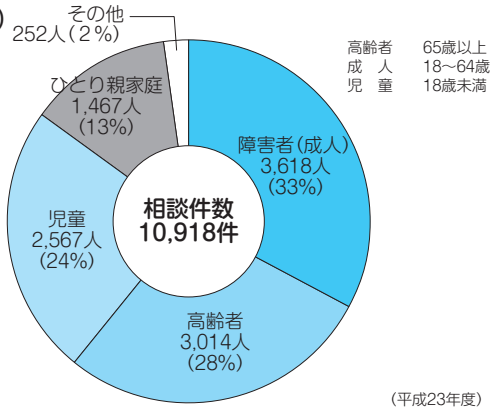


# 福 社 ・ 保 健

## ◆福祉と保健の相談の内訳(磯子区)

福祉と保健の相談窓口では、ケースワーカー・保健師が連携して、高齢者(介護保険・一般行政サービス・訪問指導・介護予防等)、障害者(身体障害者手帳・精神保健福祉手帳・愛の手帳・手当・補装具等)、児童(保育所等)、ひとり親家庭(児童扶養手当・母子生活支援施設・修学資金貸付等)など様々な相談に応じています。



## ◆民生委員・児童委員活動件数(磯子区)

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域住民の立場に立って様々な相談に応じ、必要な援助を行うことで地域福祉の増進に努めています。

(平成23年度)

		活動項目	年間取扱件数(件)	相談支援に占める割合(%)
相談・支援件数	内 容	在宅福祉	560	5.3
		介護保険	365	3.4
		健康・保健医療	3,617	34.0
		子育て・母子保健	597	5.6
		子どもの地域生活	588	5.5
		子どもの教育・学校生活	442	4.2
		生活費	101	1.0
		年金・保険	35	0.3
		仕事	17	0.2
		家族関係	320	3.0
		住居	236	2.2
		生活環境	394	3.7
		日常的な支援	1,626	15.3
		その他	1,727	16.3
		計	10,625	100.0
分野別	高齢者に関すること	7,826	73.7	
	障害者に関すること	376	3.5	
	こどもに関すること	1,658	15.6	
	その他	765	7.2	
	計	10,625	100.0	

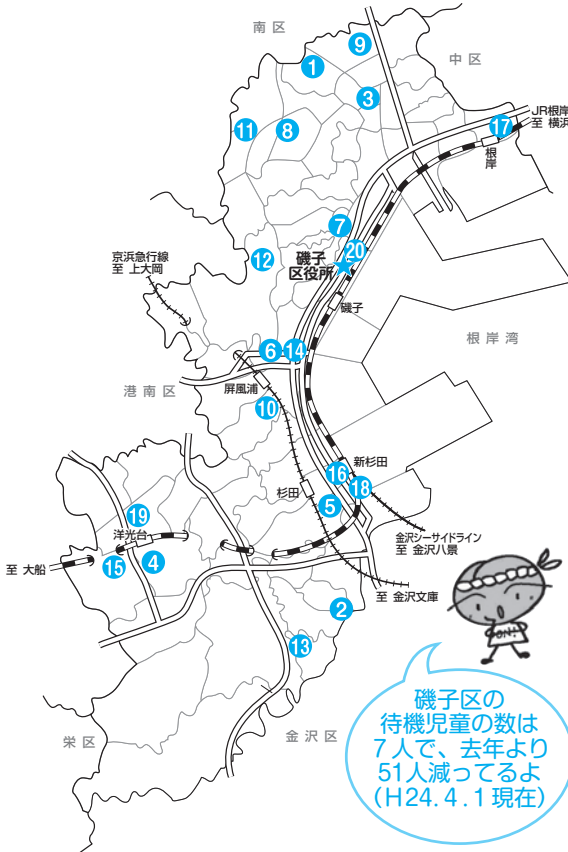
\*項目は厚生労働省報告例によります。

(磯子区福祉保健課)

## ◆子育て

### 〈区内の保育所〉

保育所は、保護者が働いていたり、病気などで乳幼児を日中保育できないときに保護者に代わって保育する児童福祉施設で、区役所こども家庭支援課が入所を決定しています。磯子区内には4か所の公立保育園と16か所の民間保育園があります。



磯子区の  
待機児童の数は  
7人で、去年より  
51人減ってるよ  
(H24.4.1現在)

またその他の保育サービスとして、横浜保育室（認可外保育施設のうち、施設基準や保育料・保育時間等について横浜市が独自に設けた基準を満たした施設で、横浜市が助成している施設）や家庭保育福祉員（産休明け児から3歳未満児までを対象に、保護者が仕事や病気等で昼間お子さんを保育できないときに、福祉員の自宅で、少人数の家庭的な雰囲気の中で保育する）といった制度もあります。磯子区内には横浜保育室が5施設、家庭保育福祉員が3名、横浜市家庭的保育事業が1か所あります。

### 入所状況一覧

(平成24年4月1日現在)

	名称	定員(人)	入所者数(人)
公立	1 滝頭保育園	60	61
	2 杉田保育園	60	56
	3 東滝頭保育園	106	114
	4 東滝頭保育園(分園)	18	20
民間	5 洋光台第二保育園	109	121
	6 杉田幼児園	127	123
	7 森幼児園	80	76
	8 日枝幼児園	110	75
	9 岡村幼児園	110	110
	10 横浜ナーサリー	140	140
	11 屏風ヶ浦保育園	90	103
	12 金剛保育園	140	156
	13 汐見台愛育園	75	86
	14 つくしんぼ保育園	45	50
	15 ベガサスわくわくランド	60	74
	16 洋光台中央福祉保育センター	90	107
	17 新杉田のびのび保育園	120	135
	18 根岸星の子保育園	60	74
	19 アスク新杉田保育園	40	40
	20 洋光台保育園	60	69
	太陽の子磯子保育園	81	55
計		1,781	1,845

(磯子区こども家庭支援課)

### 〈母子健康手帳交付数・乳幼児健診受診者数(磯子区)〉

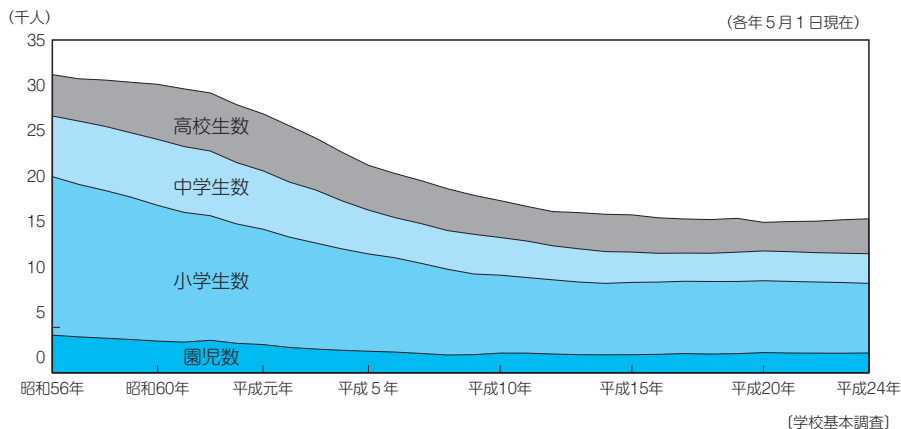
乳幼児健診では、心身の発達のチェックや疾病異常の早期発見に努めるとともに、保健指導・栄養指導を行っています。また必要に応じて経過観察によって乳幼児の健康増進にも取り組んでいます。

		平成21年度	平成22年度	平成23年度
母子健康手帳交付数		1,544	1,446	1,453
4 か月児	受診者数／対象者数	1,372／1,432	1,277／1,330	1,241／1,280
	受診率	95.8	96.0	97.0
1 歳 6 か月児	受診者数／対象者数	1,403／1,466	1,373／1,444	1,263／1,346
	受診率	95.7	95.1	93.8
3 歳児	受診者数／対象者数	1,199／1,286	1,285／1,369	1,325／1,414
	受診率	93.2	93.9	93.7

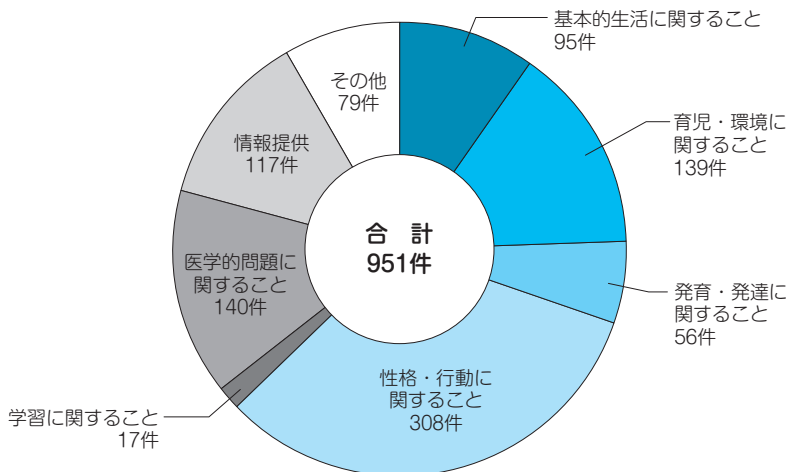
(磯子区こども家庭支援課)

### 〈園児・児童・生徒数の推移(磯子区)〉

平成24年は園児2,079人、小学生7,320人、中学生3,118人、高校生3,678人、合計16,195名となっており、ピーク時(昭和56年、合計31,357名)と比べてほぼ半減しており、明らかな少子化傾向が見られます。



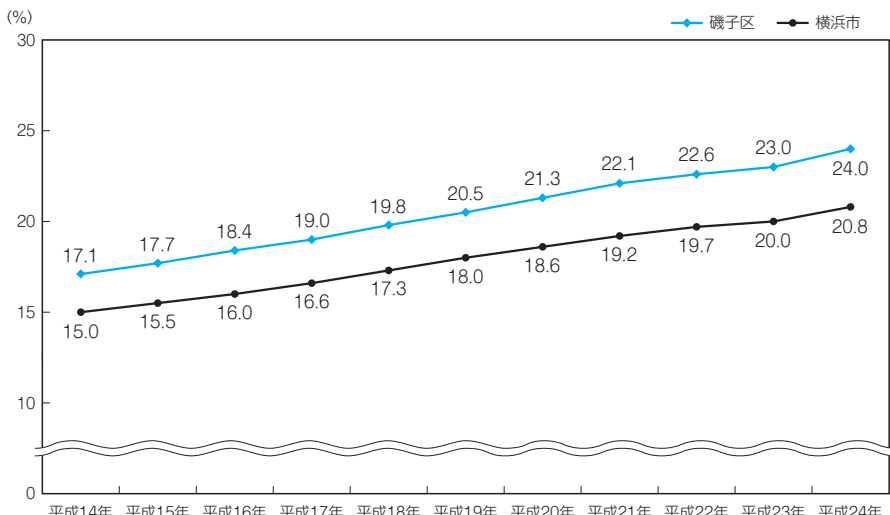
## 〈子ども・家庭支援相談事業の相談実績(磯子区)〉



(平成23年度)  
〔磯子区子ども家庭支援課〕

## ◆高齢者

### 〈高齢化率の推移(横浜市・磯子区)〉



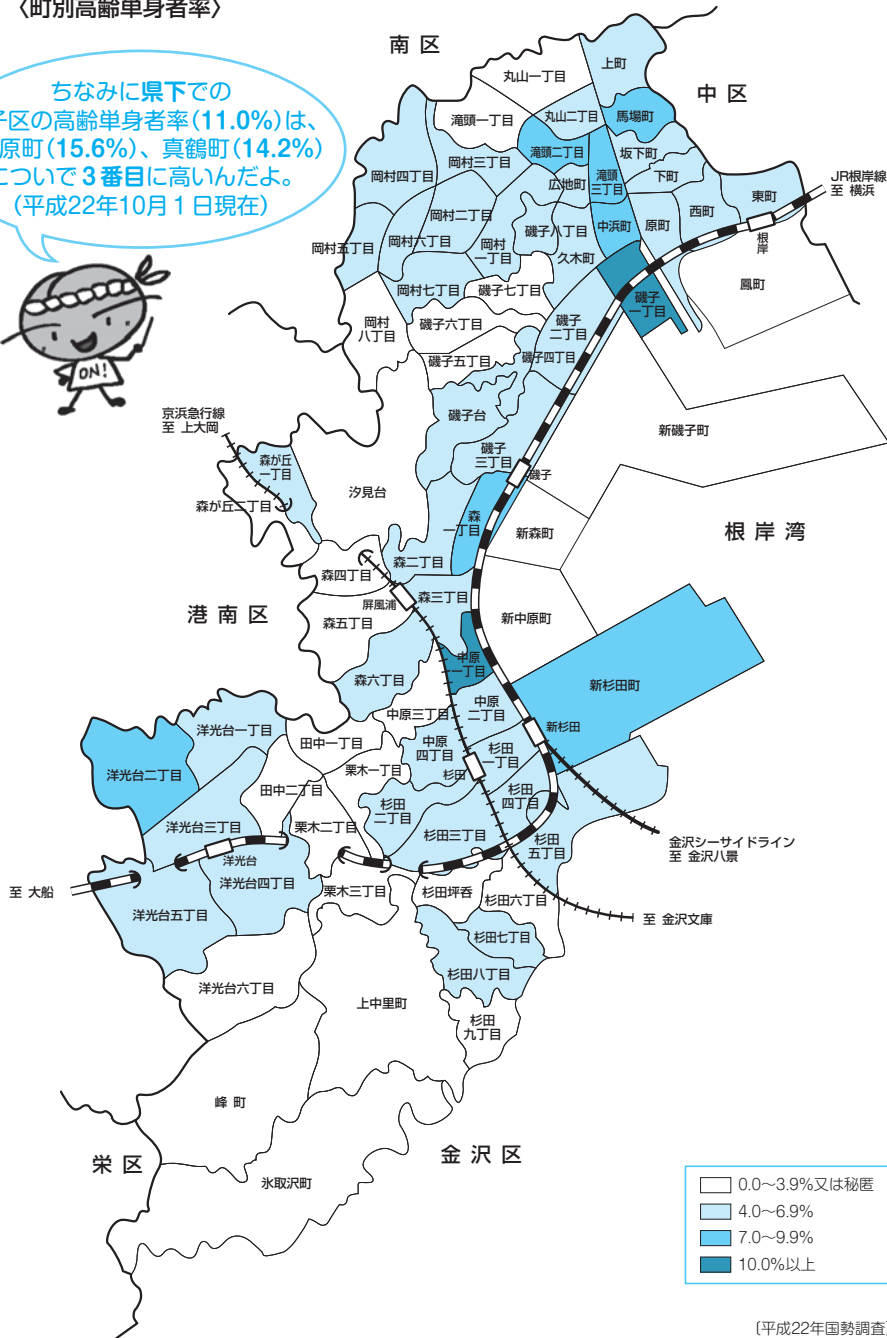
(各年9月30日現在)  
〔横浜市人口ニューズ〕



磯子区は  
栄区(25.6%)、旭区(24.8%)について  
3番目に高いよ。

〈町別高齢単身者率〉

ちなみに県下での  
磯子区の高齢単身者率(11.0%)は、  
湯河原町(15.6%)、真鶴町(14.2%)  
について3番目に高いんだよ。  
(平成22年10月1日現在)



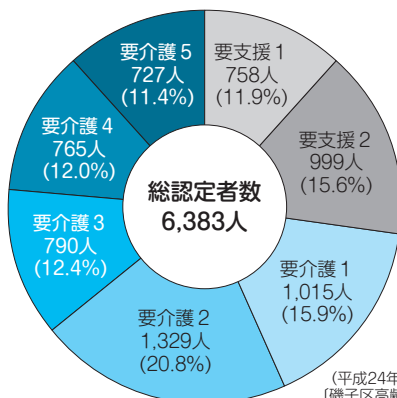
□	0.0~3.9%又は秘匿
□	4.0~6.9%
□	7.0~9.9%
■	10.0%以上

(平成22年国勢調査)

### 〈要介護認定者の状況(磯子区)〉

高齢者の介護を社会全体で支えていくために設けられたのが介護保険制度です。

介護保険のサービスを利用するためには介護を必要とする状態にあるかどうかについて、区役所や地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)で申請を行い、要介護の認定を受ける必要があります。



(平成24年3月31日現在)  
(磯子区高齢・障害支援課)

## コラム6

### 要介護度の判定について

要介護度の判定は申請者に対する介護サービスの必要度(どれくらい介護サービスを行う必要があるか)を判断するものです。したがって、申請者の「病状等が重くなった」ことにより、必ずしも「高い要介護度に判定」されるものではありません。

なお、判定は申請時の状況に基づいて行われますが、その後心身の状態に変化が生じ、介護の必要度が変わった場合には、要介護度の変更を求める申請を行うことができます。しかしながら、要介護度が上がると利用できるサービスの限度額は増える(下記参考参照)ものの、サービスによっては利用単価が上がるなど、自己負担額は増加する場合がありますので、変更申請を行う際には、事前にケアマネジャー等と相談することをお勧めします。

#### ●参 考(居宅サービスの利用限度額)

要介護度		1ヶ月あたりの居宅サービスの利用限度額※	
要支援	要支援1	約5万円	
	要支援2	約10~11万円	
要介護	要介護1	約17万円	
	要介護2	約19~21万円	
	要介護3	約27~28万円	
	要介護4	約31~33万円	
	要介護5	約36~38万円	

※居宅サービスを上限まで利用した場合の目安の金額。この範囲内において、1割の自己負担でサービスの利用が可能(限度額を超えた分は全額自己負担)。  
※食費・部屋代等が発生する場合には別途。

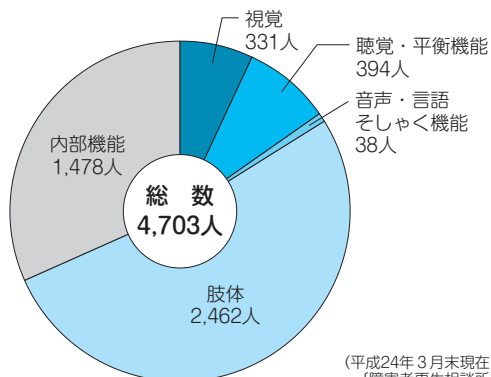
(平成24年度)

## ◆障害者(磯子区)

障害のある方の手帳は3種類あります。各手帳をお持ちの方は障害の種類や程度に応じて在宅生活の支援や外出の支援、手当等各種制度を利用できます。

### 〈身体障害者手帳所有者数〉

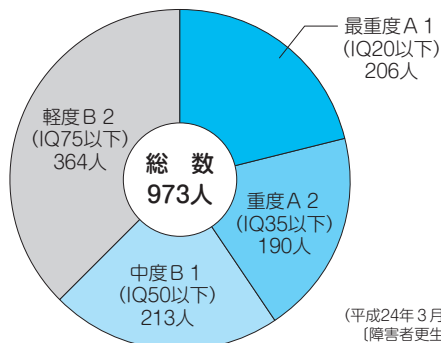
手帳の交付対象となるのは、視覚、聴覚、平衡機能、音声機能、言語機能、そしゃく機能、肢体、内部機能に永続する障害があり障害等級表に該当する方で、障害の程度により、1級から6級までの区分があります。



(平成24年3月末現在)  
〔障害者更生相談所〕

### 〈愛の手帳(療育手帳)所持者数〉

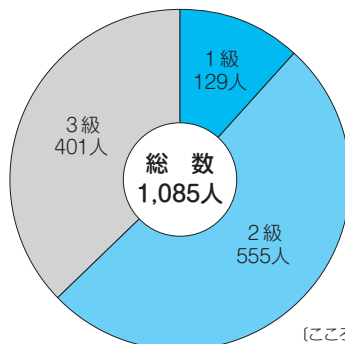
手帳の交付対象となるのは、児童相談所または横浜市障害者更生相談所で知的障害と判定された方で、障害の程度によって4段階に区分されます。磯子区内の愛の手帳所有者は全体で973人ですが、そのうち348人(35.8%)が18歳未満です。



(平成24年3月末現在)  
〔障害者更生相談所〕

### 〈精神保健福祉手帳所持者数〉

手帳の交付対象となるのは、精神障害のため長期にわたり日常生活又は社会生活への制約がある方で、障害の程度によって1級から3級までに区分されます。磯子区内の精神保健福祉手帳の所有者は1,085人で、年々増加傾向にあります。

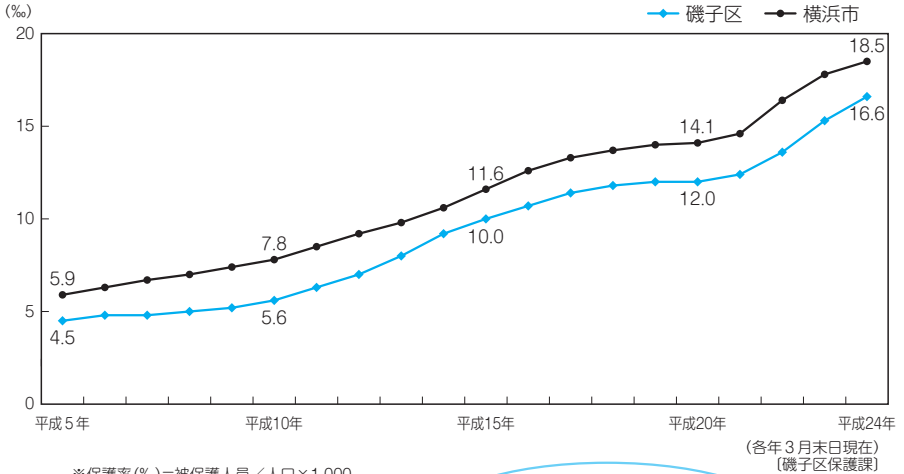


(平成24年3月末現在)  
〔こころの健康相談センター〕

## ◆生活保護

### 〈保護率の推移〉

平成23年度末の生活保護率(人口1,000人当たりの生活保護者数)は、横浜市の平均(18.5%)よりは低いものの、平成元年以降で一番低かった平成5年(4.5%)と比較すると約3.7倍になっています。

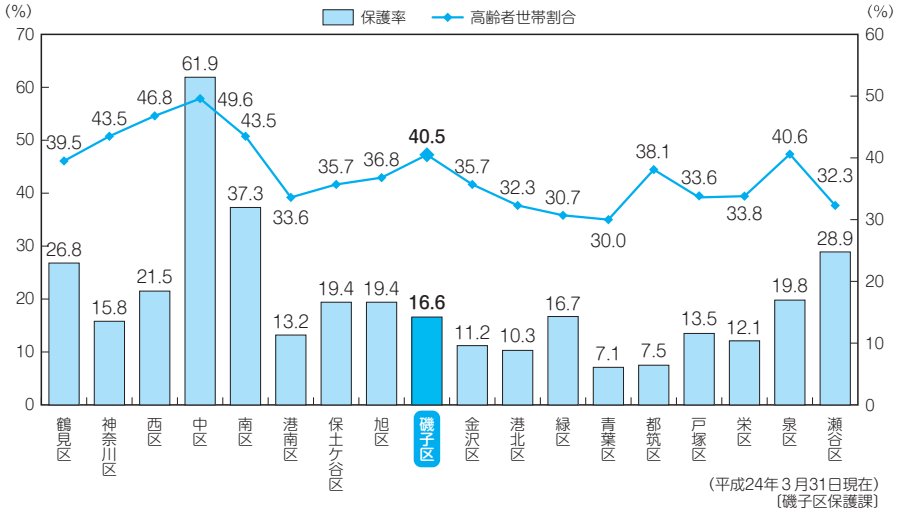


※保護率(%)=被保護人員/人口×1,000

磯子区の  
被保護世帯数は、2013世帯だよ。  
(平成24年9月末現在)



### 〈区別保護率〉





～誰もが幸せに暮らせるまちを目指して～  
**第2期磯子区地域福祉保健計画**  
 (スイッチON磯子Ⅱ)



地域福祉保健計画は、地域に暮らす誰もが幸せな生活を送れるように、区民・地域団体・関係機関・区役所・区社会福祉協議会などが力を合わせて、**地域で支えあえる関係をつくることを目指した計画**です。平成23年4月から始まった第2期計画では、「**身近な地域で、さりげなく気配りや見守りが行われているまち**」を目指します。

イメージ図



このようなまちを目指して第2期計画を進めるために、磯子区内の全ての地区の皆さんに取り組んでいただきたい2つの共通テーマを設定しました。この共通テーマについては、区役所・区社会福祉協議会が積極的に支援していきます。

**共通テーマ1 地域の支え合いの推進**

**共通テーマ2 災害に備えた要援護者の地域でのサポート体制づくりの推進**